Panasonic®

添付文書
取扱説明書

家庭用

マッサージソファ

品番 EP-MP62

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上のご注意」(4 ～ 6ページ)を必ずお読みください。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
　取扱説明書とともに大切に保管してください。

保管用

保証書別添付

4

マッサージ器としてはもちろん、ふだんはゆったりくつろげる
ソファとしてもご利用いただけます。

マッサージ器として

上半身マッサージを選ぶと、マッサージポジションに自動でリクライニング

マッサージソファの使用目的、効果・効能

●あんま、マッサージの代用
- 疲労回復
- 血行の促進
- 筋肉の疲れをとる
- 筋肉のこりをほぐす
- 神経痛・筋肉痛の痛みの緩解

リクライニングソファとして

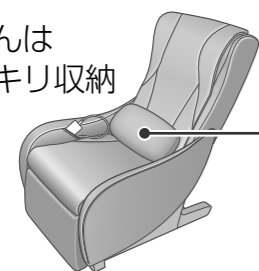
＊角度調節のしかたは▶P.14 ～ 15参照

もくじ

ご使用前に

使いかた

お手入れ／ Q&A

お知らせ

※椅子の仕様は機種によって異なります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

区分	内容
⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

⚠警告

必ず守る

- 医師の治療を受けているときや下記の人は必ず医師と相談のうえ使用する。
  - (1)ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込型医用電気機器を使用している人
  - (2)悪性しゅよう(腫瘍)のある人
  - (3)心臓に障害のある人
  - (4)温度感覚喪失が認められる人
  - (5)妊娠中や出産直後の人
  - (6)糖尿病など高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
  - (7)骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)を骨折している人、ねんざ(捻挫)、肉離れなどの急性とう(疼)痛性疾患の人
  - (8)施療部位に創傷のある人
  - (9)体温38℃以上(有熱期)の人（例：急性炎症症状〔けん怠感、悪寒、血圧変動など〕の強い時期、衰弱しているとき）
  - (10)安静を必要とする人や著しく体調のすぐれないとき
  - (11)背骨に異常のある人、曲がっている人
  - (12)椎間板ヘルニア症の人
  - (13)上記以外に身体に特に異常を感じているとき

  守らないと事故や体調不良をおこすおそれがあります。
- 使用中に身体に異常があらわれたり感じたときや使用しても効果があらわれない場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談する。
  守らないと事故や体調不良をおこすおそれがあります。
- マッサージ使用中や背もたれ、脚のせ台を動かすときは必ず周囲(本体の後部、下部、前部、側部)に人やペットがいないことを確認する。
  守らないと事故やけがのおそれがあります。
- ご使用の前には、必ず背カバーをめくり、もみ玉が可動する部分の布地に破れがないか確認する。(どんなに小さな破れでも、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理に出してください。)
  布地が破れた状態で使用するとけがや感電のおそれがあります。
- はじめは弱い刺激でマッサージする。
- マッサージは1回15分以内にする。
- 同一箇所への使用は5分以内にする。
  守らないと逆効果やけがのおそれがあります。
- ご使用の後は必ず電源スイッチを「切」、施錠スイッチを「閉」にし、施錠キーを抜き電源プラグを抜く。
  守らないとお子様のいたずらによる事故やけがのおそれがあります。
- コンセントや配線器具の定格を守る。
- 交流100 Vで使用する。
  (海外での使用や変圧器を用いた使用はできません。)
  守らないと感電・故障や発熱による火災の原因になります。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
  守らないと感電や発熱による火災の原因になります。
- 電源プラグのほこり等は定期的にとる。
  守らないと湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
  (ほこりは乾いた布でふいてください。)

禁止

- 次の人は使用しない。
  医師からマッサージを禁じられている人(例：血栓(塞栓)症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症［皮下組織の炎症を含む］など)
  症状を悪化させるおそれがあります。

⚠警告

禁止

- お子様に使わせない。また、本体の上で遊ばせたり、脚のせ台・座面・背もたれ・ひじ掛けの上にのらせない。
- 背もたれやひじ掛けの上にのらない。
- ご自分で意思表示ができない人、または、操作できない人は使わない。
- 首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意して、首の前方や過度に強いマッサージはしない。
  事故やけがのおそれがあります。
- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。
  (傷つけたり、加工したり、熱機器に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物をのせたり、束ねたりしない。)
  傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。電源コードや電源プラグの修理は、販売店または「修理ご相談窓口」にご相談ください。
- 足裏温感マッサージを長時間使用しない。
  低温やけど※のおそれがあります。
  ※比較的低い温度(40℃～60℃)でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、熱い・痛いなどの自覚症状がなくても、低温やけどのおそれがあります。
- 温感(ヒーター)部を傷めない。(P.8参照)
  ・本体にピンや針を突き刺さない。
  ・刃物で傷つけない。
  内部のヒーターを傷つけ、火災・感電の原因になります。

ぬれ手禁止

- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。
  感電の原因になります。

分解禁止

- 絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。
  発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠注意

必ず守る

- 現在健康でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。
  (1)加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人　(2)骨や内臓に起因する腰痛の人
  (3)打ち身やねんざのしやすい人　(4)乗物酔いの激しい人　(5)過去に心臓や内臓の手術をされた人
  守らないと健康をそこなうおそれがあります。
- 本体に異物がはさまっていないか確認してから座る。
  (背もたれ、座面、フットマッサージ部に異物がはさまっていないか確認する。)
- フットマッサージ部を収納するときは、最後まで手をそえて収納する。
  守らないと手や足、物がはさまれ、事故やけが、故障の原因となるおそれがあります。
- 頭部につけた髪かざりなどの硬いものははずしてから座る。
  守らないとけがのおそれがあります。
- もみ玉が収納位置にあることを確認してから座る。
- マッサージ中に本体から降りるときは、必ず動作を止めてから降りる。
  守らないと事故やけがのおそれがあります。
- 電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く。
  守らないと感電やショートのおそれがあります。
- 安全のためにアースを確実に取り付ける。(P.11参照)
  守らないと故障や漏電のときに感電のおそれがあります。
- 本体を移動するときは、必ずフットマッサージ部を完全に戻す。
  守らないとけがをするおそれがあります。
- キャスターで移動するときは、周囲の障害物を取り除き、背もたれを完全に起こした状態で脚のせ台、座面を腰より低く持ち上げ(床から約80cm以下)、ゆっくり移動する。(P.11参照)
  守らないと転倒による事故やけがのおそれがあります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

必ず守る	● 水平な場所で使用する。 守らないと本体が倒れて事故のおそれがあります。
	● 動かない場合や、異常を感じたときは直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いて点検修理を依頼する。 守らないと感電や発火のおそれがあります。
	● 本品の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し医師に相談する。 守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	● 施錠キーは、子供の手の届かない場所に保管する。 守らないと誤飲やいたずらによる事故やけがのおそれがあります。
	● しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。 守らないと事故やけがのおそれがあります。
禁止	● 他の治療器と同時に使用しない。 事故や体調をくずすおそれがあります。
	● もみ玉に頭、おなか、素肌をあてない。また、もみ玉に手や脚をはさまない。 ● ふくらはぎ・足裏マッサージ部にひざをはさまない。 ● 使用中に眠らない。また、飲酒後の使用はしない。 事故やけがのおそれがあります。
	● 本体とフットマッサージ部の間に手や脚を入れない。 ● マッサージ使用中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「切」にしない。 けがのおそれがあります。
	● フットマッサージ部や脚のせ台の上に立たない。 脚のせ台の先端部分が回転したり、本体が傾いて事故やけがのおそれがあります。 また、足裏カバーの端につまずいて転倒するおそれがあります。 フットマッサージ部底面が床に当たると、床を傷つけるおそれがあります。
	● フットマッサージ部（脚のせ台）のすき間に手・腕や頭などを入れない。 安全のために、マッサージ終了後は、必ずフットマッサージ部を収納してください。 けがのおそれがあります。
	● 設置された状態のまま、本体を引きずったり押したりしない。 ● 床やたたみの上で、キャスターを使って移動させない。 床やたたみに傷がつくおそれがあります。
	● 人をのせたまま移動しない。 転倒による事故やけがのおそれがあります。
	● ホットカーペットなどの暖房器具の上で使わない。 火災のおそれがあります。
水場使用禁止	● 浴室など湿気の多い場所で使わない。 感電や故障の原因になります。
水ぬれ禁止	● 本体や操作器には水などをこぼさない。 感電やショート、故障の原因になります。
電源プラグを抜く	● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。 感電ややけどのおそれがあります。
	● 停電のときは直ちに電源プラグを抜く。 停電復帰時、事故やけがのおそれがあります。
	● 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

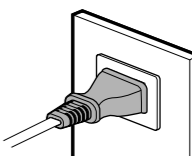
はじめに（設置場所について）

箱から出す前に、設置する場所を決めておいてください。

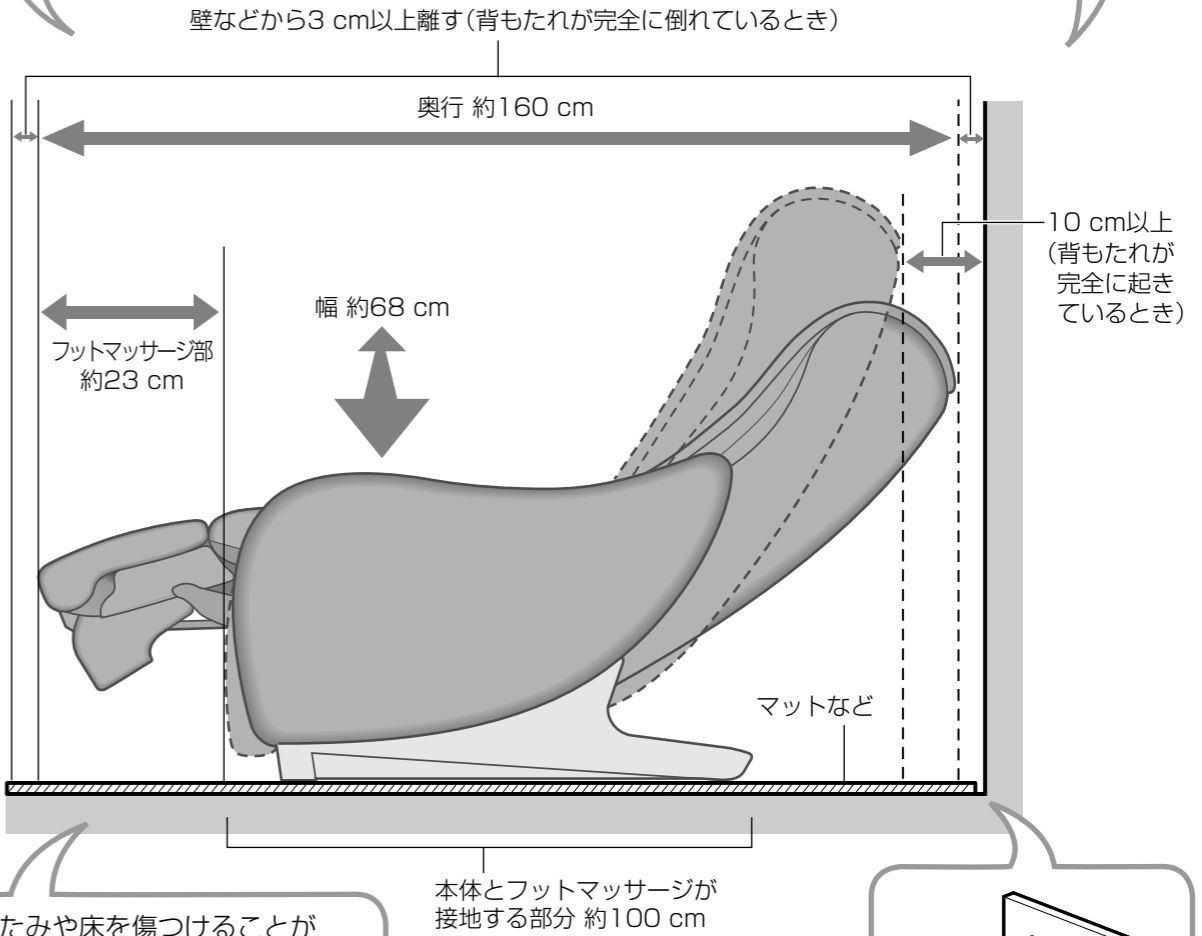
⚠注意

● 浴室など湿気の多い場所で使わない。
感電や故障の原因になります。

● 水平な場所で使用する。
守らないと本体が倒れて事故のおそれがあります。

● ホットカーペットなどの暖房器具の上で使わない。
火災のおそれがあります。

リクライニングできるスペースを確保してください。

●直射日光が毎日長時間当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。表面素材が変色したり、変質するおそれがあります。

●本体の背面が壁や物と接触しないように設置してください。（背面が変形するなど、故障の原因になります）

●たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをお勧めします。本体とフットマッサージ部が接地する部分を覆える大きさ 最低 幅63 cm×奥行き102 cm

●コンセントの近くに設置してください。

各部のなまえとはたらき

本体

表側

マルチクッション

座面

ひじ掛け

操作器ポケット

フットマッサージ部

マッサージ使用時
ふくらはぎ部
足裏部
足裏カバー
指圧突起部
温感（ヒーター）部

脚のせ台使用時
脚のせ台

背もたれ
●もみ玉＝もみ機構によるマッサージ機能内蔵

もみ玉が可動する部分の布地

座カバー

背カバー

もみ玉収納位置

裏側

操作器

注意シール

定格シール

アース端子
（☞ P.11参照）

電源コード
●電源コード長さ 約1.8 m

電源プラグ

キャスター

本体電源スイッチ部
（☞ P.12参照）

施錠スイッチ
電源スイッチ
施錠キー
施錠キータグ
●お子様の誤飲防止用

開 施錠 電源
閉 切 入

●お買い上げ時は施錠スイッチは「開」、電源スイッチは「入」になっています。

操作器

1 表示部
●すべて点灯した状態のイラストです。

2 切／入ボタン
●電源の切／入に使用します。

3 メニュー選択ボタン

4 上下（▲▼）選択／強さ・左右（◀▶）調節ボタン

5 急停止ボタン
●マッサージを急いで停止したいときに押します。

6 決定ボタン

7 フット切／入ボタン
●フット･温感エアーマッサージの切／入に使用します。（☞ P.23 参照）

8 足裏温感調節ボタン

9 脚エアー調節ボタン

10 電動リクライニングボタン

表示部

① 「おまかせ」のコース表示
●コースを選ぶとき…
現在選択されているコース名の枠が点滅します。
●マッサージ中…
現在行っているコース名を表示します。

② 「わたし流」のコース表示
●コースを選ぶとき…
現在選択されているコース名の枠が点滅します。
●マッサージ中…
現在行っているコース名を表示します。

③ 「わたし流」の設定時間表示
●「わたし流」のコースを選択すると表示されます。

④ コース強さ表示
●コース強さを３段階で表示します。
（おこのみは５段階）

⑤ 肩確認動作中表示
●肩のおおよその位置を確認する動作中（約15 秒間）に点滅します。

⑥ 肩位置調節モード表示
●肩位置調節モード（約 15 秒間）のときに点滅します。

⑦ もみ玉位置表示
●もみ玉のおおよその現在位置を表示します。

⑧ マッサージ動作表示
●現在行っているマッサージ動作を表示します。

	もみ上げ	幅狭 幅広	頚椎周りの筋肉のばし
	もみ下げ		たたきもみ上げ
	頚椎周りもみ		たたきもみ下げ
幅狭 幅広	ソフト指圧		もみ下げ背すじのばし
幅狭 幅広	たたき	幅狭 幅広	たたき背すじのばし
幅狭 幅広	背すじのばし		たたきもみ上げ背すじのばし

⑨ 温感動作表示
●一定の温度を超えると、点滅から点灯に変わります。

⑩ 足裏温感調節表示
●現在の足裏温感の温かさを２段階で表示します。

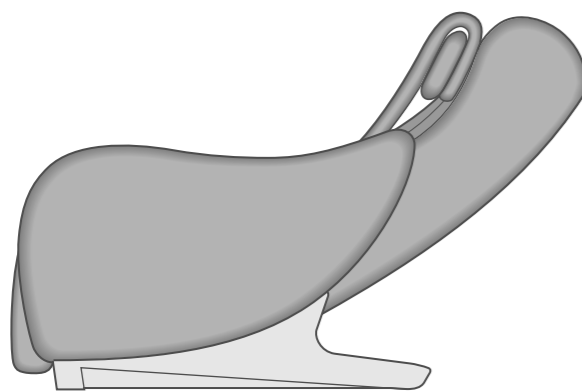
⑪ 脚エアー強さ調節表示
●現在のエアーマッサージの強さを3段階で表示します。

設置する

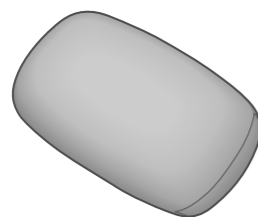
1)梱包箱を開けて商品を取り出す

本体と付属品を確認する

本体

※イラストは梱包箱から出した状態です。

（背もたれが完全に倒れている状態）

付属品

マルチクッション

施錠キー（1本）

お買い上げ時は本体電源スイッチ部の施錠スイッチに差し込んであります。

2)商品を搬入・設置する

⚠注意

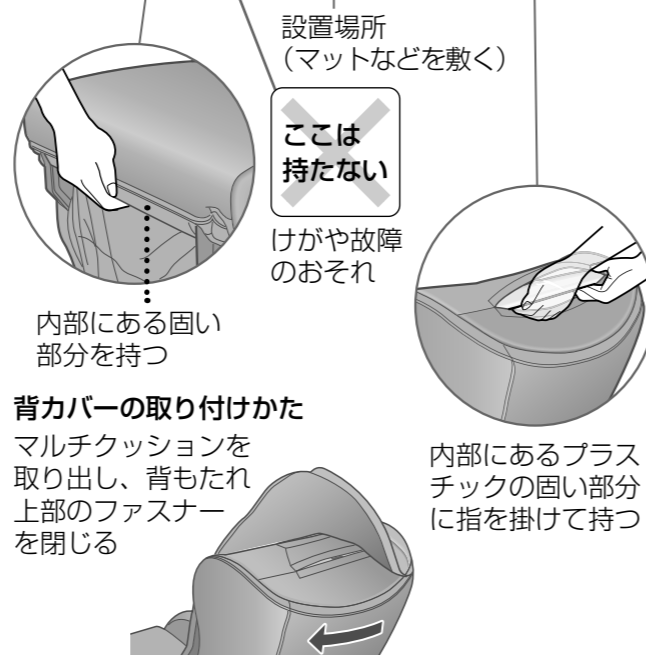
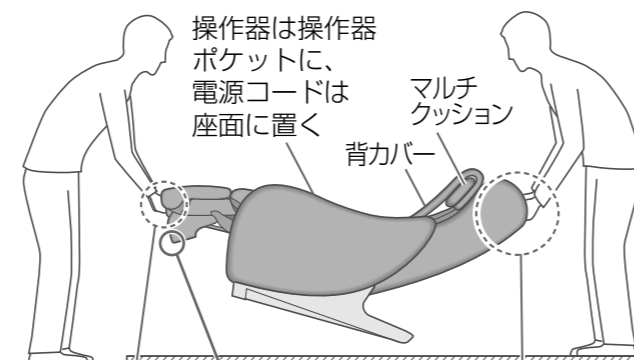
- **設置された状態のまま、本体を引きずったり押したりしない。**
- **床やたたみの上で、キャスターを使って移動させない。**
  床やたたみに傷がつくおそれがあります。
- **人をのせたまま移動しない。**
  転倒による事故のおそれがあります。

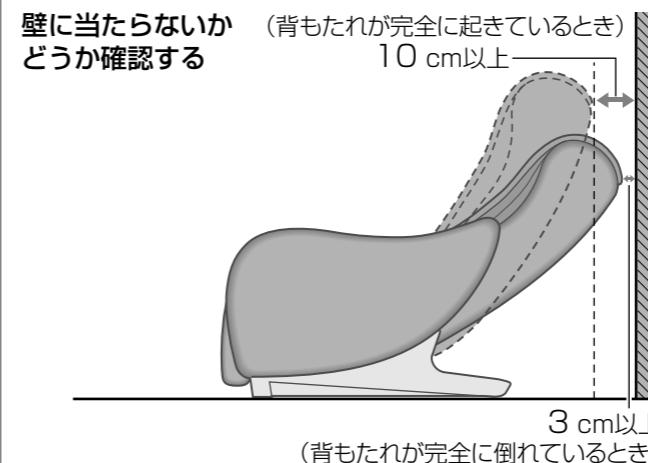
- 重量物ですので搬入移動時には腰などを痛めないようにご注意ください。
  （必ず2人で運んでください。）
  本体：約56 kg
- 本体を下ろすときは、十分足元に注意してゆっくり下ろしてください。
- 脚のせ台は最後まで手をそえて下ろしてください。途中で手を離すと勢いよく戻ります。

持ち上げて搬入・設置するには

※正しい持ちかたをしないと、本体を落として床を傷つけるおそれがあります。

背カバーの取り付けかた

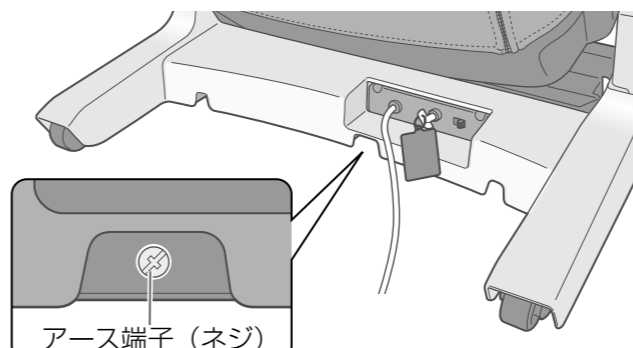
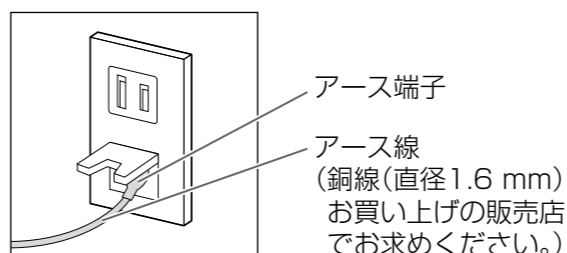
マルチクッションを取り出し、背もたれ上部のファスナーを閉じる

3)背もたれを壁から離して設置する

壁に当たらないかどうか確認する

4)アースを取り付ける

⚠注意

- **安全のためにアースを確実に取り付ける。**
  守らないと故障や漏電のときに感電のおそれがあります。

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線を、本体のアース端子（ネジ）と電源コンセントのアース端子に取り付けてください。
  （アース線は付属していません）

- 磁石付ドライバーを使うとアース線を本体のアース端子に取り付けやすくなります。

電源コンセントにアース端子がない場合

- お買い上げの販売店、電気工事店に相談し、アース工事（D種<第三種>接地工事）をしてください。
  （アース工事費は本製品の価格には含まれておりません）

取り付けてはいけないところ

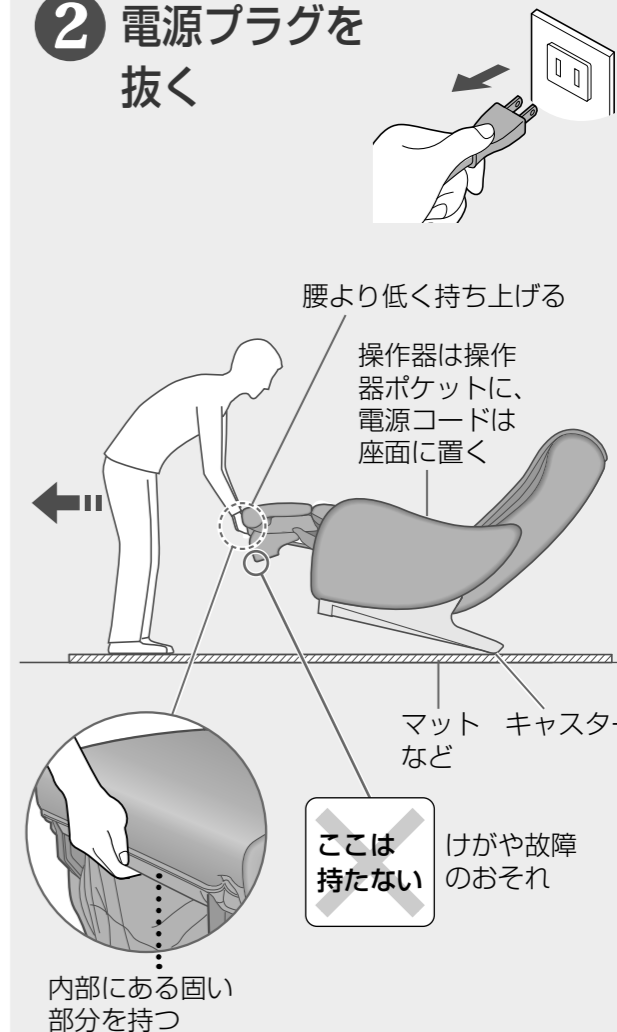
- **ガス管**：爆発や引火のおそれがあります。
- **電話線や避雷針**：落雷のとき、感電や引火のおそれがあります。
- **水道管**：途中がプラスチックの場合はアースになりません。

設置後、キャスターを使って移動するとき

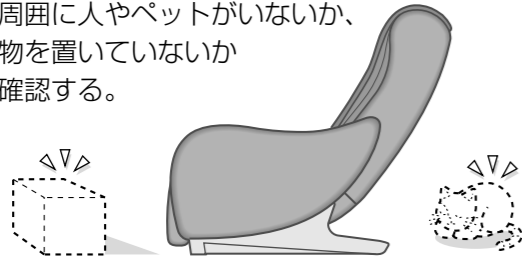
※キャスターで移動するときは、床やたたみを傷つけないようにマットなどを敷くことをお勧めします。

P12の❶～❺のあと、

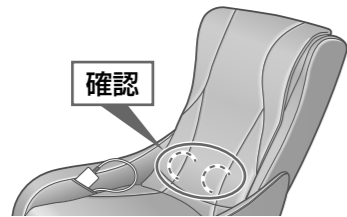
❶ を押して背もたれを起こす

❷ 電源プラグを抜く

毎回マッサージをはじめる前に(本体を確認)

❶ 周囲を確認する

●周囲に人やペットがいないか、物を置いていないか確認する。

❷ もみ玉が収納位置にあることを手で触って確認する

⚠注意

● もみ玉が収納位置にあることを確認してから座る。
守らないと事故やけがのおそれがあります。

もみ玉が収納位置にない場合

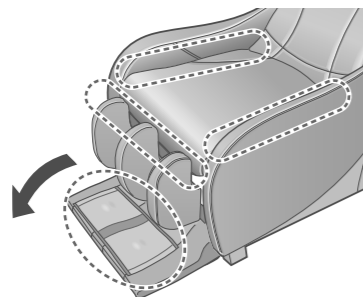
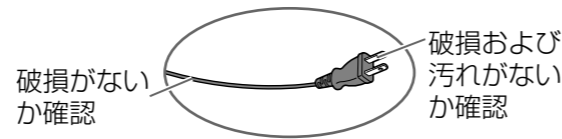
●手順❺の後、操作器の［切/入］を2回押すと収納位置に戻ります。

❸ 本体に異物がはさまっていないか確認する

⚠注意

● 本体に異物がはさまっていないか確認してから座る。
（背もたれ、座面、フットマッサージ部に異物がはさまっていないか確認する。）
● フットマッサージ部を収納するときは、最後まで手をそえて収納する。
守らないと手や足、物がはさまれ、事故やけがが、故障の原因となるおそれがあります。

フットマッサージ部を確認するには脚のせ台を手で前に押し出し、異物がはさまっていないか確認する

●手を離すと、フットマッサージ部は戻り収納されます。
最後まで手をそえて収納してください。
その際、手を挟まないようにご注意ください。

❹ 電源コードや電源プラグを確認する

⚠警告

● 電源プラグのほこり等は定期的にとる。
守らないと湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。（ほこりは乾いた布でふいてください。）

● 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。（傷つけたり、加工したり、熱機器に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物をのせたり、束ねたりしない。）
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。電源コードや電源プラグの修理は、販売店または「修理ご相談窓口」にご相談ください。

❺ 本体の電源を入れる

⚠警告

● 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
守らないと感電や発熱による火災の原因になります。

● コンセントや配線器具の定格を守る。
● 交流100 Vで使用する。
（海外での使用や変圧器を用いた使用はできません。）
守らないと感電・故障や発熱による火災の原因になります。

● ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。
感電の原因になります。

①電源プラグを差し込む

②施錠キーを使って施錠スイッチを「開」にする

③電源スイッチを「入」にする

●電源プラグを差し込み、電源スイッチを「入」にしたとき、操作器の表示部が一瞬明るくなることがあります。

❻ 布地に破れがないか確認する

⚠警告

● ご使用の前には、必ず背カバーをめくり、もみ玉が可動する部分の布地に破れがないか確認する。
（どんなに小さな破れでも、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理に出してください。）
布地が破れた状態で使用するとけがや感電のおそれがあります。

●背カバーをめくり、もみ玉が可動する部分の布地を確認してください。
背カバーのめくりかた（☞ P.26 背カバー ❶ 参照）

❼ 必要に応じて椅子を調節する

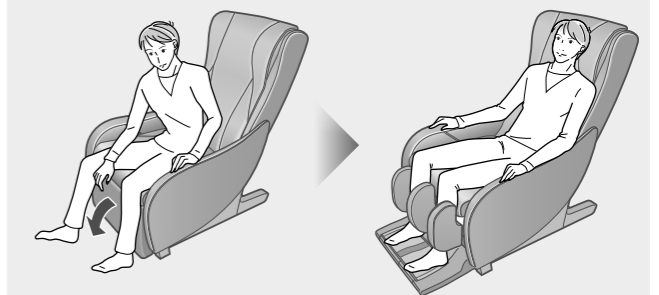
マルチクッションは取る

よりしっかり強くもみたい場合

●背カバーをめくり、ご使用ください。

フットマッサージ部使用時

フットマッサージ部を前方に出し、足をのせて踏み込む

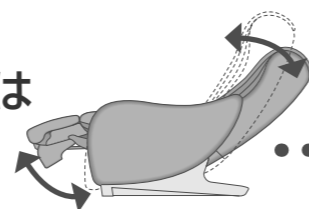
①脚のせ台を手で前に押し出す
②足裏部に足をのせて踏み込む

●脚のせ台の詳しい使いかた（☞ P.14参照）

❽ マッサージのメニューを選ぶ

（☞ P.16参照）

❾ 必要に応じてリクライニング角度を調節する

リクライニングソファの使いかた

マッサージやリクライニング、脚のせ台を使うときは
▶『本体を確認』P12～13をおこなってください

▶使い終わったら、『マッサージを終了する』P24をおこなってください

マッサージしたい

マルチクッションは
使用しないでください。

●マッサージのメニューや操作は(☞ P.16参照)

ふだんソファとして使う

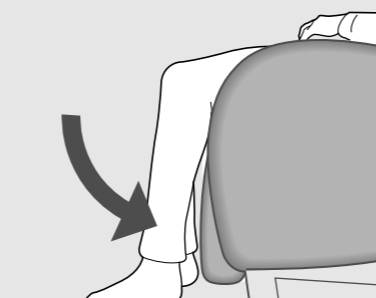
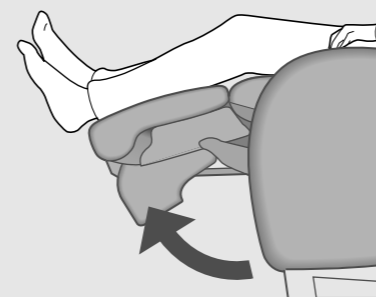
マルチクッションを
腰クッションとして
使用することを
おすすめします。

テレビを観るときなど
マルチクッションを枕
として使用することも
できます。

脚のせ台の使いかた

切/入 を押して
電源を入れたあと

を押す

を押す

リクライニング機能の使いかた

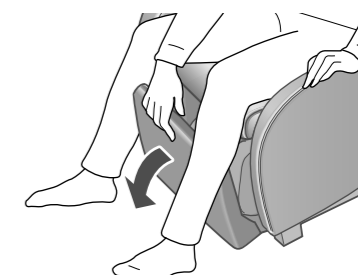
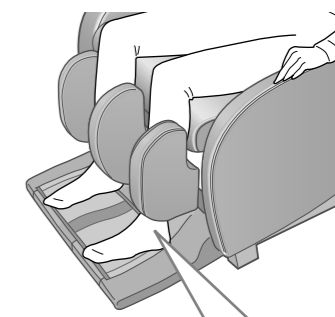
切/入 を押して
電源を入れたあと

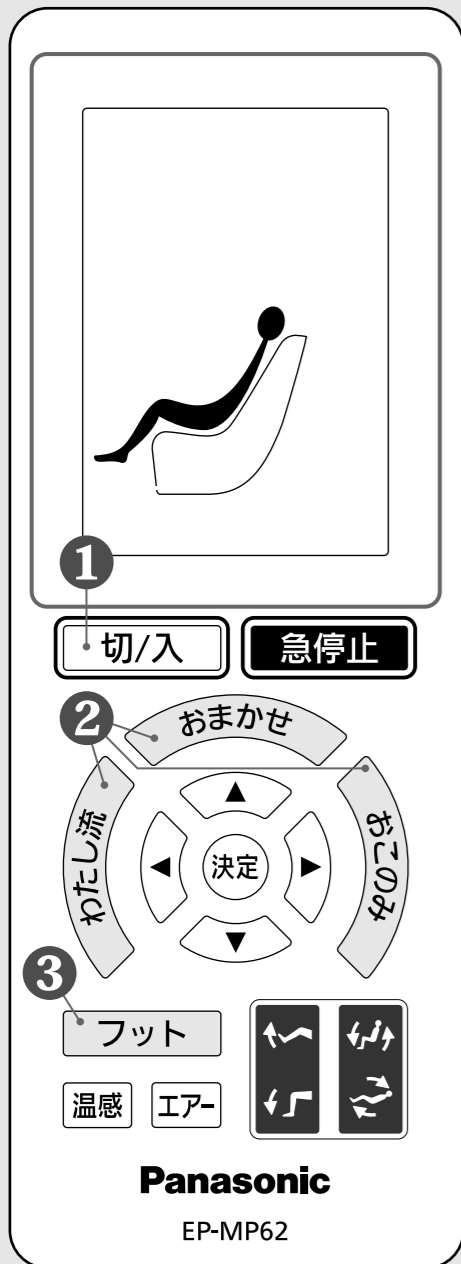
フットマッサージを使うとき

フットマッサージ部の
出しかた

⚠警告

● **フットマッサージ部や脚のせ台の上に立ったり座ったりしない。**
事故やけがのおそれがあります。

①脚のせ台を手で前に
押し出す

②足裏部に足をのせて
踏み込む

足裏部から足を離すと脚のせ台の状態に戻ります。
収納の際には、手をそえて収納してください。

メニューを選んでマッサージをはじめる

本体電源スイッチを切ったり、電源プラグを抜いたりすると、次回使用する際にもみ玉が自動的に移動する場合があります。

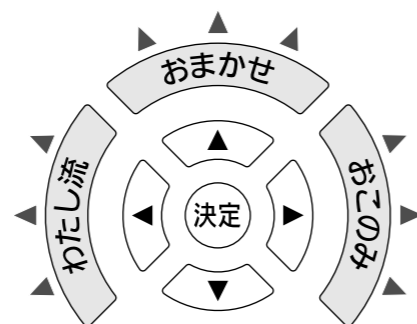
その間、右記の表示が出てきますが、故障ではありません。
しばらくもみ玉が移動した後、通常どおり使用できます。

⚠警告

- はじめは弱い刺激でマッサージする。
- マッサージは1回15分以内にする。
- 同一箇所への使用は5分以内にする。
  守らないと逆効果やけがのおそれがあります。

- 15分使用した後は10分程休みましょう。
- 1日2回まで30分を目安にご使用ください。

❶ 切/入 を押して、電源を入れる

メニュー選択ボタンが点滅

（電源を入れてから3分以内にメニューを選ぶかフット・温感エアーマッサージを開始しないと自動で電源が切れます）

❷ 上半身のマッサージ

「おまかせ」「わたし流」「おこのみ」からメニューを１つ選んで押す

おまかせ P.17へ

首〜腰までを自動でほぐす４つのコースが選べます。

わたし流 P.20へ

「首肩」「背腰」のコースが選べます。
マッサージする時間も設定できます。（15分以内）

おこのみ P.22へ

おこのみの動作を選んでマッサージできます。

❸ フット・温感エアーマッサージ

フット を押す P.23へ

上半身のマッサージと同時、またはフット・温感エアーマッサージのみでも使えます。

「おまかせ」でマッサージ

［コース選択モード］

おまかせ を押すと、「おまかせ」のコース選択モードになります

（コース選択モード中、３分以上操作しない状態が続くと自動で電源が切れます）

❶ ▲▼でコースを選ぶ

「もみほぐし」「さすりのばし」「たたき爽快」「ちょこっと8分」の中から１つ選べます。

もみほぐし
さすりのばし
たたき爽快
ちょこっと8分

現在選択されているコースの枠が点滅

コースの内容

もみほぐし

- 首肩のコリ、腰の疲れがひどく、全身をしっかりともみほぐしたいときに、もみ上げ、もみ下げ、頚椎周りもみ、頚椎周りの筋肉のばし、たたきなどのマッサージ動作で首から肩、腰をしっかりのばし、じっくりともみほぐします。

さすりのばし

- 首肩のコリ、全身の疲れをやさしくほぐしたいときに、もみや背筋のばしを中心に、ゆっくりとした速度で動かしながら心地よく、やさしく身体をほぐします。

たたき爽快

- 首肩のコリ、腰のコリを軽快にほぐしたいときに、たたきを中心に、スピーディに心地よく身体をほぐします。
  気分スッキリ、爽快感のあるコースです。

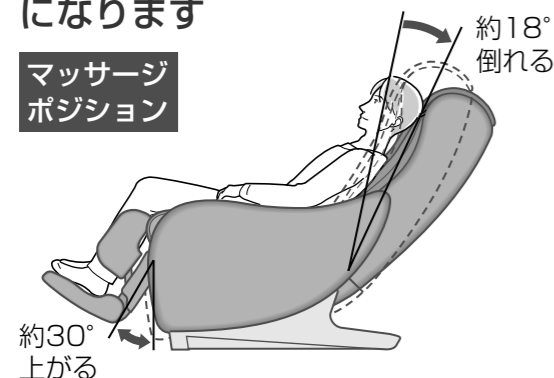
ちょこっと8分

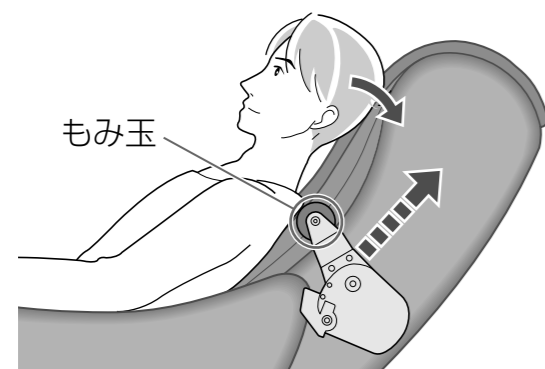
- 空いた時間でちょこっと身体をほぐしたいときにもみほぐしコースをベースに、コリや疲れの感じやすいポイントを絞って約8分間に凝縮したコースです。

▶次のページにつづく

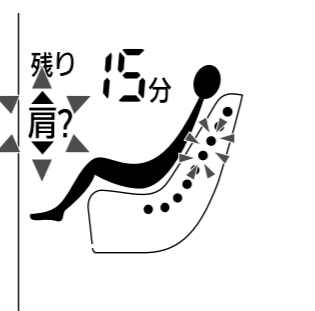
「おまかせ」でマッサージ（つづき）

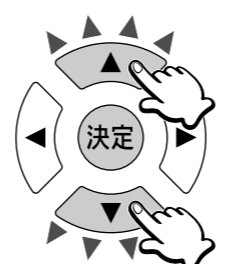
❷ コースを選んだら、決定を押す

自動的にマッサージポジションになります

●マッサージポジションより深く倒れている場合は、自動リクライニングしません。

頭を背もたれにつけてください

ピッ、ピッ、ピッ…と音が鳴りながら、もみ玉が上部にゆっくり上がります。
（確認中が点滅）

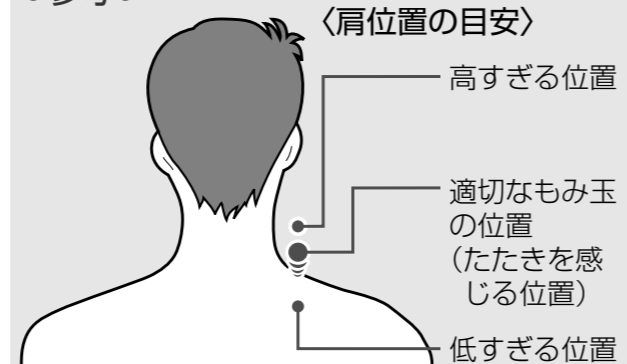
もみ玉が身体に当たる部分が少なくなる所まで上がると止まる

ピピッと音が鳴って、肩?が点滅したら、肩位置に合うようにもみ玉の位置を微調節する

【肩位置調節モード】

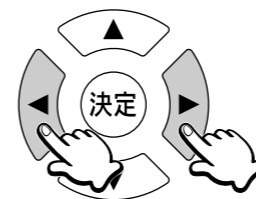
〈調節のしかた〉

▲▼で位置を調節する
（1回押すと約1.5 cm動きます）

肩位置が合ったら決定を押すと、コースがはじまります

（[決定]を押さなくても約15秒経過するとコースを開始します）

●参考●

●肩位置決定後、背の低い方は身長に合わせて脚のせ台が上がる場合があります。
（フット・温感エアーマッサージを同時に使用する場合、足裏が届くようにするため）

より自分好みに合わせるために

コース強さを調節したいとき

強さ（◀▶）調節ボタンで調節できます。

表示の内容	強さ▂	強さ▂▄	強さ▂▄▆
強さ	1	2	3

フット・温感エアーマッサージも同時に使いたい場合

フットを押してください

P.23へ

マッサージの内容を変更したいとき

「おまかせ」の別のコースに選びなおしたいとき

を押し、再度コースを選択してください
（上半身のマッサージは一旦停止します）

P.17へ

「わたし流」マッサージに変えたいとき

を押し、コースを選択してください
（上半身のマッサージは一旦停止します）

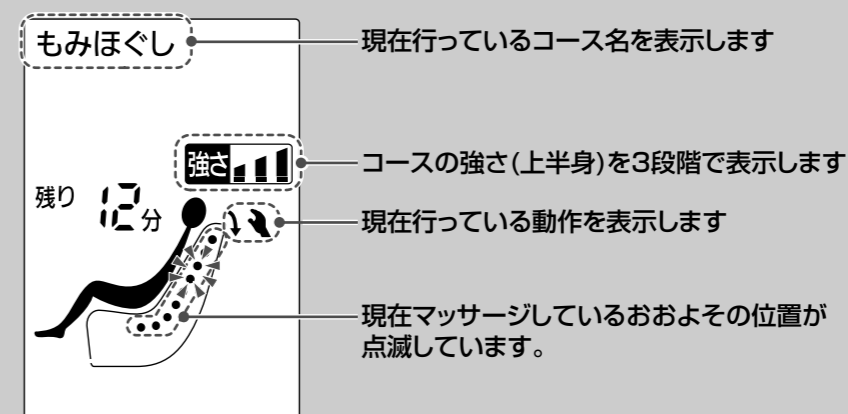
P.20へ

「おこのみ」マッサージに変えたいとき

を押してください
（上半身のマッサージは一旦停止します）

P.22へ

コース中の画面例

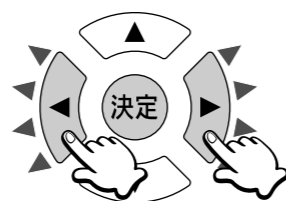
使いかた

「わたし流」でマッサージ

［コース選択モード］

を押すと、「わたし流」のコース選択モードになります

（コース選択モード中、3分以上操作しない状態が続くと自動で電源が切れます）

❶ ◀▶でコースを選ぶ

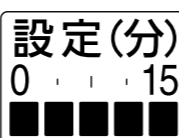
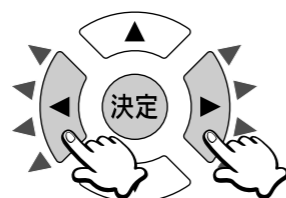
「首肩」「背腰」のどちらかを選べます。

現在選択されている
コースの枠が点滅

❷ コースを選んだら、決定を押す

❸ マッサージする時間を設定する

左右（◀▶）ボタンで設定できます。

◀表示と時間の関係

時間	表示（0・・・15）
約15分	■■■■■
約12分	■■■■
約9分	■■■
約6分	■■
約3分	■

●マッサージの途中で「わたし流」に変更した場合は、残り時間の範囲内で設定できます。

例）残り12分で変更した場合

残り 12分　0・・・15 ■■■■　4目盛りが最大

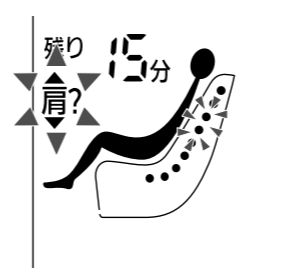
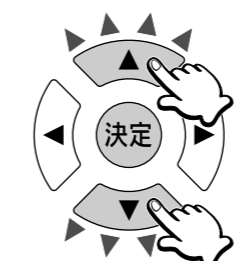
例）残り3分で変更した場合

残り 3分　0・・・15 ■　1目盛りが最大

❹ 設定が終わったら、決定を押す

「首肩」を選んだ場合

肩のおおよその位置を確認する動作がはじまります（☞P.18参照）

ピピッと音が鳴って、肩?が点滅したら、
肩位置に合うようにもみ玉の位置を微調節する
【肩位置調節モード】

〈調節のしかた〉

▲▼で位置を調節する
（1回押すと約1.5 cm動きます）

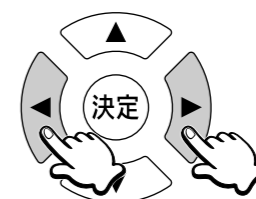
肩位置が合ったら 決定 を押すと、コースがはじまります

（［決定］を押さなくても約15秒経過するとコースを開始します）

「背腰」を選んだ場合

もみ玉が背腰に移動してコースがはじまります。

より自分好みに合わせるために

コース強さを調節したいとき

強さ（◀▶）調節ボタンで調節できます。

表示の内容	強さ▖	強さ▖▌	強さ▖▌█
強さ	1	2	3

フット・温感エアーマッサージも同時に使いたい場合

フット を押してください

P.23へ

マッサージの内容を変更したいとき

●「わたし流」ではじめに設定したマッサージ時間よりも長くマッサージすることはできません。
誤って短い時間設定をしてしまった場合は、一旦 切/入 を押してマッサージを終了してから再度 切/入 を押して設定しなおしてください。

「おまかせ」マッサージに変えたいとき

おまかせ を押し、コースを選択してください

（上半身のマッサージは一旦停止します）

P.17へ

「わたし流」の別のコースに選びなおしたいとき

を押し、再度コースを選択してください

（上半身のマッサージは一旦停止します）

P.20へ

「おこのみ」マッサージに変えたいとき

を押してください

（上半身のマッサージは一旦停止します）

P.22へ

「おこのみ」でマッサージ

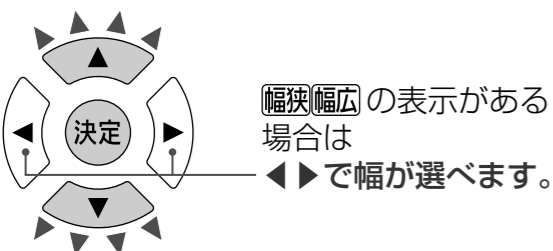
⚠警告

● 同一箇所への使用は5分以内にする。
守らないと逆効果やけがのおそれがあります。

を押す

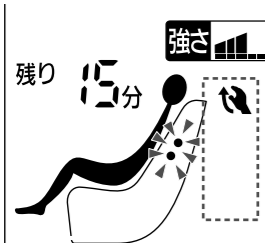
「もみ」「ソフト指圧」「たたき」「背すじのばし」を組み合わせた12種類の動作を選びます。

▲▼でマッサージ動作を選ぶ

幅狭幅広の表示がある場合は
◀▶で幅が選べます。

〈マッサージ動作の種類〉

①	もみ上げ	⑦ 幅狭幅広	頚椎周りの筋肉のばし
②	もみ下げ	⑧	たたきもみ上げ
③	頚椎周りもみ	⑨	たたきもみ下げ
④ 幅狭幅広	ソフト指圧	⑩	もみ下げ背すじのばし
⑤ 幅狭幅広	たたき	⑪ 幅狭幅広	たたき背すじのばし
⑥ 幅狭幅広	背すじのばし	⑫	たたきもみ上げ背すじのばし

(☞P.27参照)

決定 を押すとその動作を行います。

【マッサージ中画面】

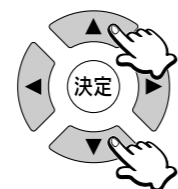
マッサージ動作表示
動作は「おこのみ」で選びます。

●同一箇所のマッサージが5分続いた場合は、ピピピピと音が鳴って安全のため自動でもみ玉が移動します。

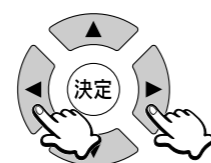
「背すじのばし」を含んだ動作を選んだ場合

肩のおおよその位置を確認する動作がはじまります。(☞ P.18参照)

より自分好みに合わせるために

位置を調節したいとき

▲▼で調節します。
• 1回押すと約1.5 cm動きます。
• 長押しするとボタンを離すまで動きます。

現在のおおよその位置が点滅します。

コース強さを調節したいとき

強さ(◀▶)調節ボタンで調節できます。

表示の内容	強さ▁	強さ▂	強さ▃	強さ▄	強さ▅
強さ	1	2	3	4	5

●背すじのばしを含む動作と頚椎周りの筋肉のばしは3段階で表示します。

●動作を変更したい場合は、再び[おこのみ]ボタンを押してください。動作を再び選んでください。

フット・温感エアーマッサージも同時に使いたい場合

フット を押してください P.23へ

マッサージの内容を変更したいとき

「おまかせ」マッサージに変えたいとき

おまかせ を押し、コースを選択してください

(上半身のマッサージは一旦停止します) P.17へ

「わたし流」マッサージに変えたいとき

を押し、コースを選択してください

(上半身のマッサージは一旦停止します) P.20へ

「フット・温感エアーマッサージ」を上半身のマッサージと同時に使う

皮膚の弱い方は厚手のくつ下をはいてください。

上半身のマッサージ中に フット を押す

「フット・温感エアーマッサージ」がはじまります。

●フット・温感エアーマッサージの温かさが「2」、強さが「2」の状態ではじまります。
●再度 フット を押すと切になります。

● フット を押さずに 温感 エアー を押しても動作します。

フット・温感エアーマッサージの温かさを調節したい

温感

温感 を押すたび、下記の順番で調節できます。

表示	0	1	2
温感	切	低め	高め

フット・温感エアーマッサージの強さを調節したい

エアー を押すたび、下記の順番で調節できます。

表示	0	1	2	3
強さ	切	弱		強

フット・温感エアーマッサージのみを使うとき

切/入 を押し、 フット を押す

●エアーの強さは、「0」にできません。
●エアーマッサージを終了するときは 切/入 を押してください。

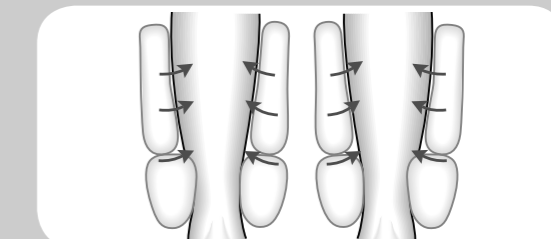
● エアー を動作させずに、温感 のみをご使用いただくことはできません。

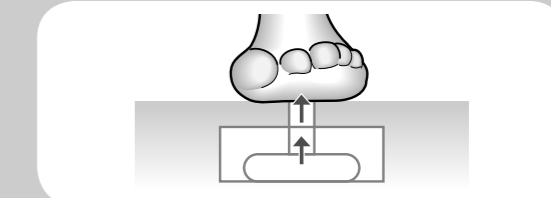
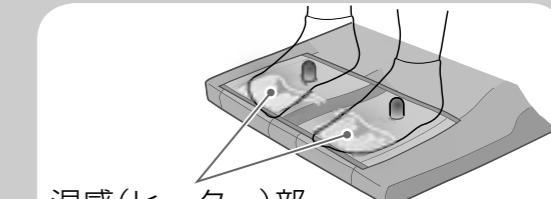
フット・温感エアーマッサージの動作時間

●フット・温感エアーマッサージだけを使う場合…
約15分間マッサージを行います。
●上半身と組み合わせて使う場合…
上半身のマッサージが終了すると、同時にフット・温感エアーマッサージも終了します。

フット・温感エアーマッサージの動作内容

ふくらはぎ

ふくらはぎを両側からはさんで圧迫します。

足裏

足裏を下から指圧突起で押し上げます。

足裏を心地よく温めます。
ひざかけなどをかけていただくことで、より温かくご使用いただけます。

●温感のみでは使用できません。

マッサージを終了する

タイマー機能について

マッサージがはじまってから最大約15分で自動的に停止します。

●フットマッサージ部が自動で下がります。
●もみ玉が収納位置まで動きます。
●背もたれは自動では起きません。
　切/入 を2回押すと背もたれが起き上がります。

マッサージを途中で終了したいときは

切/入 を押す

●自動でフットマッサージ部が下がり、もみ玉が収納位置まで動きます。
●背もたれはもみ玉が収納してから起きます。

異常を感じたときは

急停止 を押す

●すべての動作がその場で停止します。
●転倒に十分注意しながら、本体から降りてください。

脚のせ台から足をはずす

⚠警告

- **お子様には使わせない。また本体の上で遊ばせたり脚のせ台・座面・背もたれ・ひじ掛けの上にのらせない。**
- **フットマッサージ部や脚のせ台の上に立ったり座ったりしない。**
  事故やけがのおそれがあります。

安全のため、使い終わったら必ず脚のせ台を収納してください。

フットマッサージ部を収納する

●収納部に何もないことを確認してください。

足をゆっくりとフットマッサージ部から離す

最後まで手をそえて収納する

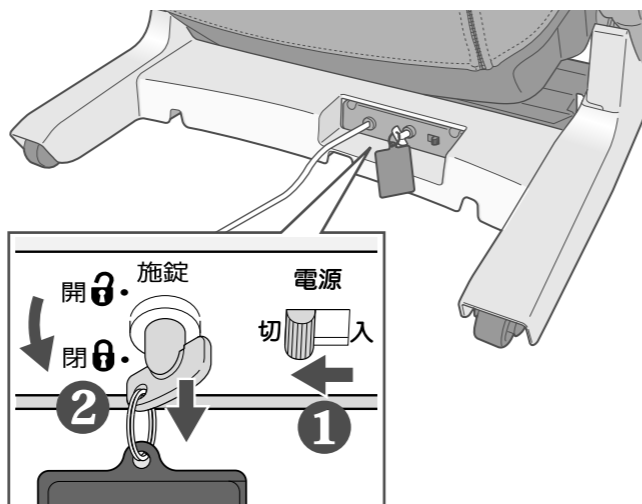
マルチクッションを置く

電源を切る

⚠警告

- **ご使用の後は必ず電源スイッチを「切」、施錠スイッチを「閉」にし、施錠キーを抜き電源プラグを抜く。**
  守らないとお子様のいたずらによる事故やけがのおそれがあります。

⚠注意

- **電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く。**
  守らないと感電やショートのおそれがあります。
- **使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。**
  ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
- **施錠キーは、子供の手の届かない場所に保管する。**
  守らないと誤飲やいたずらによる事故やけがのおそれがあります。

❶ 電源スイッチを「切」にする

❷ 施錠スイッチを「閉」にして施錠キーを抜く

❸ 電源プラグを抜く

❹ 子供の手の届かない場所に施錠キーを保管する

お手入れのしかた

⚠注意

- **お手入れの際やカバー類の着脱時は必ず電源プラグをコンセントから抜く。**
  感電ややけどのおそれがあります。

●シンナーやベンジン、アルコールなどの薬品は絶対使用しないでください。

本体部

布地・合成皮革・プラスチック部分

ふだんのお手入れ

ほこりや軽い汚れは、柔らかい乾いた布でふく。

汚れがついたとき

❶ **水または中性洗剤をぬるま湯で3 ～ 5%くらいにうすめたものに、柔らかい布をひたし、よくしぼる。**

❷ **表面をふく。**
（布地や合成皮革は、たたくようにふく）

❸ **水を含ませた布をよくしぼってから、うすめた洗剤をふきとる。**

❹ **柔らかい乾いた布でふく。**

❺ **自然乾燥させる。**
（ドライヤーなどで急激に乾燥させないでください）

汚れが落ちにくいとき

手順❶のときに、以下のお手入れをお試しください。

<布地の場合>
水または中性洗剤でブラシ洗浄する。
（こすりすぎて布地をいためないようにしてください）

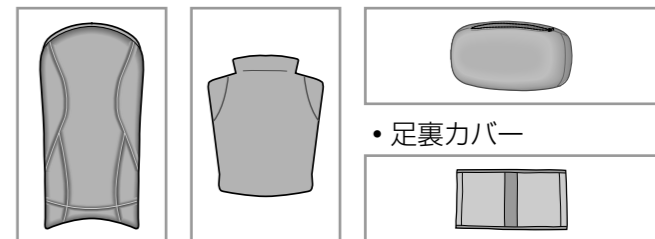
<合成皮革の場合>
市販の「メラミンフォーム材質のスポンジ」に中性洗剤を含ませふき取る。

カバー部（ファブリックのみ）

カバーをはずして丸洗いできます。

合成皮革（EP-MP62-K）は足裏カバーのみ洗えます。

・背カバー　・座カバー　・マルチクッションカバー

・足裏カバー

カバー類の着脱のしかたは（☞ P.26参照）

洗いかた

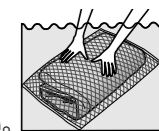
洗濯するときの注意

（洗濯表示）

■手洗いする場合（洗濯機のご使用はおやめください）

●ネットを使用して洗ってください。
●マルチクッションカバーのファスナーは閉じて洗ってください。

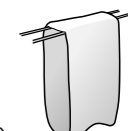
❶ **30℃以下の水に浸し、やさしく押し洗いする**

（ご注意）
・もみ洗いは絶対におやめください。
・漂白成分が入っている洗剤を使うと、色落ちしますので絶対におやめください。
・移染しやすいので他のものと分けて洗ってください。

❷ **十分にすすぐ**

❸ **軽く押す程度に水を切る**

（ご注意）
・絞って脱水すると、生地の傷みや織り糸のほつれの原因になりますので絶対におやめください。

❹ **軽くしわをのばし、陰干しする**

（ご注意）
・天日干しすると、生地の縮みや色あせの原因になりますので絶対におやめください。
・他のものに移染しやすいので洗濯後、直ちに干してください。

洗濯後、折りじわが気になるときはアイロンがけをしてください。
（アイロン使用上の注意）

背カバー、座カバー	マルチクッションカバー、足裏カバー
スチームアイロンを浮かしながら整形してください。（生地に直接アイロンを当てないでください）	中 当て布をして、160℃を限界とした中程度の温度で行ってください。

■ドライクリーニングに出す場合

クリーニング店にて、ドライクリーニング（セキユ系）を依頼するときは、布地の傷みを防ぐため、下記のように依頼してください。
●ネットを必ず使用する。
●ソフト洗いを行い、タンブラー乾燥はしない。

カバー類の着脱のしかた

はずしかた

足裏カバー

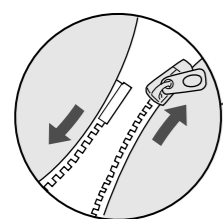
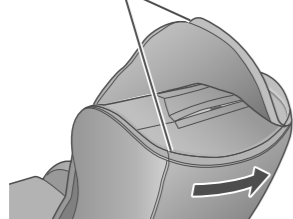
面ファスナー（4か所）をはずし、足裏カバーを取りはずす

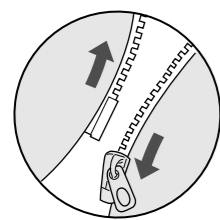
●温感（ヒーター）部が透けて見えますが、熱を伝わりやすくするためのもので異常ではありません。

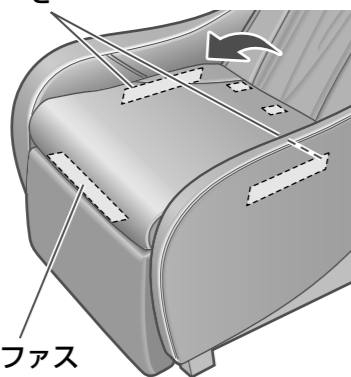
マルチクッションカバー

ファスナーを開いて、中のクッションを取り出す

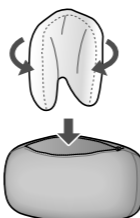
背カバー

❶ 背もたれ側部のファスナーを開く（2か所）

❷ 背もたれ上部のファスナーを開き、カバーを本体から取りはずす

座カバー

❶ 座面側面のファスナーを開く（2か所）

生地を引っ張り出す

❷ 座面前面と後面の面ファスナーをはずし、カバーを本体から取りはずす

取り付けかた

マルチクッションカバー

❶ 前側に半分にたたみ、ファスナーの開口部から入れる

❷ ファスナーを閉める

❸ クッションが全体にいきわたるように前後を平手で数回たたく

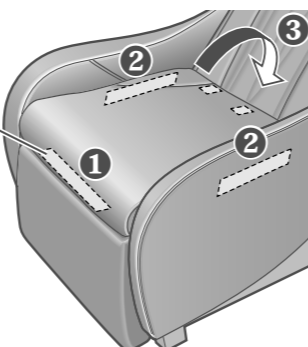
奥までしっかり入るように角をもって押し込む

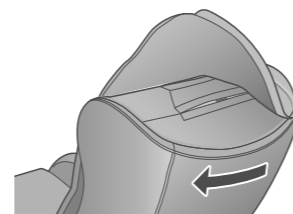
座カバー

❶ 座面前面の面ファスナーをとめる

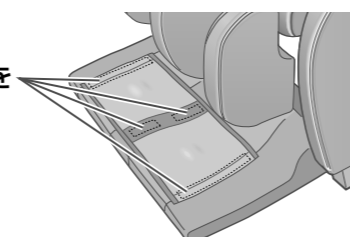
❷ 座面側面のファスナーを閉じる（2か所）

生地を座面に押し込む

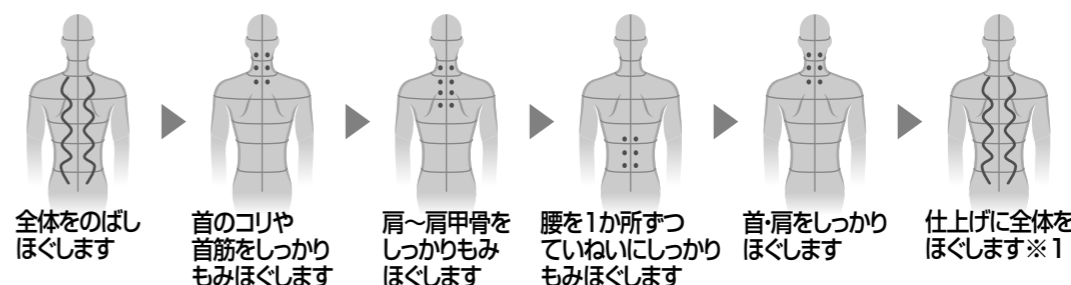
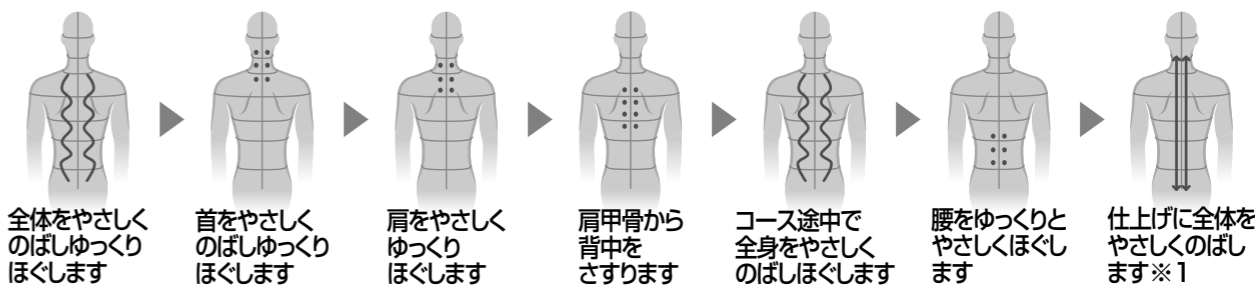
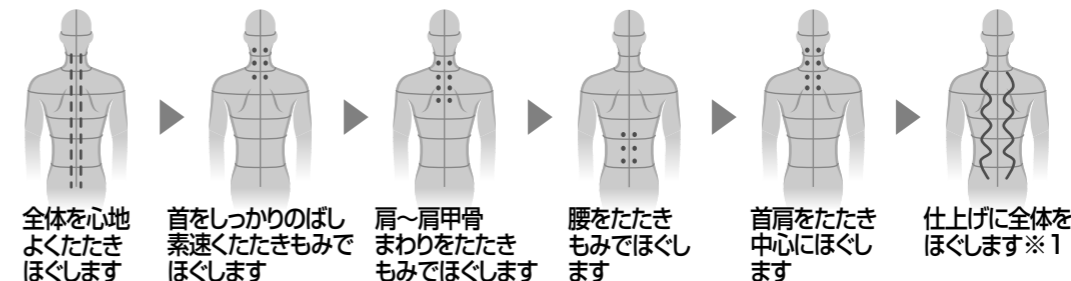
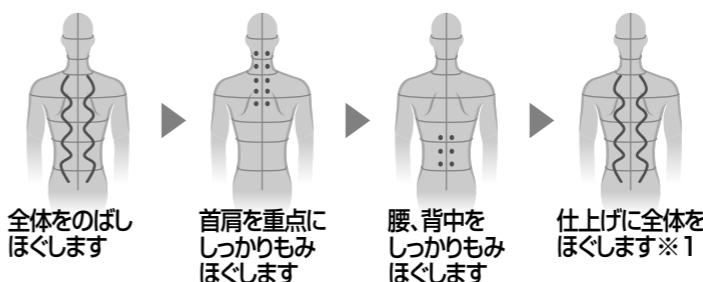
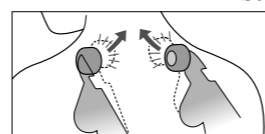
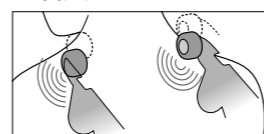
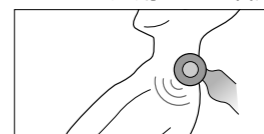
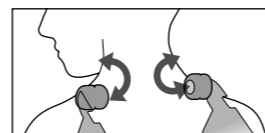
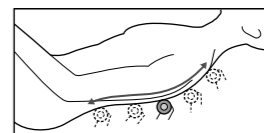
❸ 座面後面の面ファスナーをとめる

背カバー

❶ 背もたれ上部のファスナーを閉じる

❷ 背もたれ側部のファスナーを閉じる（2か所）

足裏カバー

面ファスナー（4か所）をとめる

別売品のご案内

●詳しくは、裏表紙をご参照ください。

マッサージコースのおおまかな内容

※1）「仕上げに全体をほぐす動作」、「仕上げに全体をやさしくのばす動作」の時間は、身長や強さの設定値によって変わります。

Q&A

Q 病気で通院しているけど、使ってもだいじょうぶ？

A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。

マッサージは「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。（☞ P.4 ～ P.6参照）

Q どれくらいの身長の人が使えますか？

A 体型に個人差があるため、あくまで目安として下記をご参照ください。

- 身長が約145 cmより小柄な方、約185 cmを超える大柄な方は、上半身とフットマッサージを同時に使うと足裏が届きにくかったり、窮屈に感じたりする場合があります。

身長が大柄な方でひざが浮いて窮屈に感じる場合

以下のⒶまたはⒷでお使いください。

Ⓐ背もたれを倒し、フットマッサージ部を下げて使う

Ⓑ脚のせ台を利用して上半身のみをマッサージする
（フットマッサージは別途お使いください）

身長が小柄な方でフットマッサージ部を前方に出しにくい場合

以下のⒶまたはⒷでお使いください。

Ⓐ背もたれを起こし、フットマッサージ部を上げて使う

Ⓑ脚のせ台を利用して上半身のみをマッサージする
（フットマッサージは別途お使いください）

Q 選んだコースによって、タイマーの時間は異なりますか？

A 異なります。

［切/入］を押してから、最初にコースを選んだときにタイマー時間がセットされます。

おまかせ	「ちょこっと8分」のみ約8分。その他は約15分。
わたし流	約3分、約6分、約9分、約12分、約15分の5段階に設定できます。
おこのみ	約15分
フット	エアーのみの場合、約15分。上半身と組み合わせた場合は、上半身のタイマーに従います。

- 途中でコースを変更する場合は、すでにタイマーがセットされているため、画面の「残り時間表示」内でしかマッサージできません。

Q 左右の強さが異なるように感じるけれどだいじょうぶ？

A 構造上異なって感じる場合があります。

より自然な感覚でマッサージを行うために交互たたき機構を採用しているため、もみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じることがありますが、故障ではありません。

Q 1か月の電気代はいくらですか？

A 1日30分(15分×2回)毎日使用した場合、約46円/月(税込み)です。

新電力料金目安単価22円/kWh(税込み)で計算

Q 動作音が気になるのですが…

A マッサージ機能の動作音など、構造上発生する音があります。
（詳しくは、P.31上部をご参照ください）

音が大きくなってきた場合、故障の可能性も考えられますので販売店に点検・修理をご依頼ください。

Q 引っ越しなどで、本体を運搬する際の注意点は？

A 次の点にご注意ください。

※運搬しやすくするために、背もたれを完全に倒してください。
※人が座っていない状態で行ってください。

① ［切/入］を押して、電源を入れる

② を押して背もたれが完全に倒れた状態にする

２つのボタンを、「ピーピーピー」と音が鳴るまで長押ししてください。

※フットマッサージ部が収納されたときに、一旦「ピーピーピー」と音が鳴りますが、背もたれが完全に倒れるまで押しつづけてください。

③電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く（☞ P.24参照）

- 梱包箱がない場合は、傷や振動対策として梱包材で保護して、大切に扱ってください。
- 梱包の際は、電源コードが本体に絡まっていないことを確認し、座面の上にまとめるなど、輸送時に地面に擦らないように配慮してください。

定格・仕様

項目		仕様	
販売名		マッサージソファ EP-MP62	
使用電源		交流100 V 50-60 Hz	
消費電力		139 W（操作器で「切」のとき約0.3 W）	
電熱装置消費電力		19 W	
類別		機械器具77バイブレーター	
一般的名称		家庭用電気マッサージ器（JMDNコード34662000）	
医療機器認証番号		223AKBZX00148000	
医療機器の種類		管理医療機器	
上半身マッサージ	施療範囲(上下方向)	約62 cm（もみ玉移動距離約58 cm）	
	施療範囲(左右方向)	もみ動作時のもみ玉間隔 首・肩・背・腰部 約4 cm ～約15 cm	
	施療範囲(前後方向)	もみ玉の突出量（強弱調節）約10 cm	
	マッサージ速さ	もみ 約14回/分～約25回/分 たたき（ソフト指圧含む） 約285回/分～約495回/分（片側） 移動速さ 約2 ～約4.5 cm/秒	
	マッサージ幅	施療範囲（左右方向）と同じ	
フット・温感エアーマッサージ	エアー圧力	3…約32 kPa 2…約28 kPa 1…約20 kPa	
タイマー		最大約15分で自動で切	
大きさ	リクライニングしていないとき	高さ約102 cm×幅約68 cm×奥行約118 cm	
	リクライニングしたとき	高さ約82 cm×幅約68 cm×奥行約160 cm	
質量		約56 kg	
張地		EP-MP62-RK EP-MP62-HT EP-MP62-CC ファブリック（ポリエステル100%）	EP-MP62-K 合成皮革
クッション材		ウレタンフォーム／ポリエステル	
製造販売元		パナソニック株式会社 東京都港区西新橋2-38-5 西新橋MFビル	
製造元		上海松下電工有限公司 中華人民共和国上海市松江工業区江田東路258号	
製造国名		中華人民共和国	

本製品は体重が約100 kg 以上の方が使用された場合、動作音が大きくなったり、布カバーの磨耗が早まるなどの場合があります。

故障かな？と思ったとき

下記の点検と処理をお願いします。
処理後なお異常がある場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。
修理をご依頼される場合は、☞P.35をご覧ください。

症 状	原因と処置
もみ玉が途中で止まる（操作器の動作表示部やボタンがすべて点滅して消灯する）	**ご使用中、無理な力がかかった場合、安全のためにもみ玉の動きが止まることがあります** 表示部やボタンがすべて点滅してもみ玉の動きが停止した場合、本体の電源スイッチを一度切り、約10秒後に再度「入」にしてから操作してください。再度止まる場合は、身体を浮かし気味にしてご使用ください。（特に体重100 kg以上の方がご使用になるときはご注意ください。）
リクライニングができない 脚のせ台の上げ下げができない（操作器の動作表示部やボタンがすべて点滅して消灯する）	**障害物にあたるなど、ご使用中、無理に力がかかった場合、安全のために動作が止まることがあります** 表示部やボタンがすべて点滅して背もたれ、または脚のせ台が停止した場合、本体の電源スイッチを一度切り、約10秒後に再度「入」にしてから操作してください。
もみ玉が肩や首の位置まで来ない	頭や背中が浮いていると、肩確認動作のときに、肩の位置を実際より下に検知してしまう場合があります。深く腰かけ、頭を背もたれにつけてマッサージを最初からやりなおしてください。（☞P.18参照）
左右のもみ玉の高さ（強さ）が異なる	交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。（☞P.28参照）
動作しない ●上半身（首～腰）のマッサージ ●ふくらはぎ・足裏のマッサージ	●電源プラグが抜けている。（☞P.12参照） ●本体の電源スイッチが「切」になっている。 ●操作器の［切/入］を押したあと、メニューやコース選択、フット・温感エアーマッサージのボタンを押していない。
足裏部が温かくならない	●［温感］ボタンが「切」になっている。 ●温かさの感覚は体型、マッサージ動作、衣服、室温により異なります。ひざかけなどをかけていただくことで、より温かくご使用いただけます。
フット・温感エアーマッサージを切っても冷めない	●ヒーターの構造上一度温まると、しばらくの間余熱で温かく感じることがあります。 ●フット・温感エアーマッサージが「切」の状態でも同一箇所をマッサージし続けると、体感温度が上がることがあります。
［温感］を押しても温感（ヒーター）部が「入」にならない	上半身のマッサージもしくはフットマッサージを動作させていない場合、［温感］のみでご使用いただくことはできません。（☞P.23参照）
マッサージ停止後に再度［切/入］を押しても電源が入らない	●終了処理中（約5秒間）のため［切/入］を受けつけない場合があります。すべての動作が終了して、約5秒以上たってから［切/入］を押してください。
破損してしまった	事故防止のため必ず販売店または「修理ご相談窓口」にご相談ください。（☞P.35参照）
電源コード、プラグが異常に熱い	事故防止のため必ず販売店または「修理ご相談窓口」にご相談ください。（☞P.35参照）

動作中発生する音や感覚について

ご使用中に下記のような動作音や感覚がありますが、構造上発生するものですので異常ではありません。

- もみ玉が『押し』から『引き』に変わる際の音（カクン音・コツ音）
- 動作時にもみ玉が生地のシワを乗り越えるときの音・感覚（ポコン音・カクン音）
- もみ・たたき動作などの動作音（カタカタ音・ピチピチ音・シャカシャカ音）
- もみ玉動作時のキシミ音（キシキシ音）
- 上下動作時の動作音（カタカタ音）
- リクライニング動作開始時のカクンとする感覚
- ベルトの回転音（シュルシュル音）
- モーター音（ウォーン音・ウィーン音・ジー音）
- 座ったりもたれたときの張地のズレ音（ギュッ音）
- もみ玉と布のこすれ音（ギュッギュ音）
- フットマッサージ部のガタつき
- エアーの加圧動作音（ブー音）
- エアーの排気音（シュー音・スー音）

エラー表示について

エラー表示	内 容
F11 F12	内部の通信系統に異常がありますので、動作を終了します。
F04 F05 F06 F08	フットマッサージ部に異常がありますので、動作を終了します。
F14 F33 F36 F37 F38 F80 F81 F82	もみ機構部に異常がありますので、動作を終了します。
F15 F16 F34 F35	リクライニング機構や脚のせ台の上下機構に異常がありますので、もみ機構部以外の動作を終了します。

修理ご相談窓口にご連絡ください。
ご連絡の際に、エラー表示の番号を伝えてくださると、点検・処置の対応がスムーズになります。

⚠警告

- **絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。**
  発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠注意

- **動かない場合や、異常を感じたときは直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いて点検修理を依頼する。**
  守らないと感電や発火のおそれがあります。

Memo

保証とアフターサービス　よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理 などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったとき」（P30 ～ 31）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	マッサージソファ
●品　番	EP-MP62
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間(ただし、一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合は、保証期間内でも「有料」とさせていただきます)

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 6年

当社は、このマッサージソファの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電 話　フリーダイヤル　**0120-878-365**

携帯・PHS OK　※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は……

パナソニック 修理ご相談窓口

電 話　フリーダイヤル　**0120-878-554**

携帯・PHS OK　※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 各地域の 修理ご相談窓口　※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	地域	電話	所在地
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

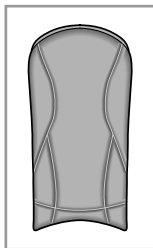
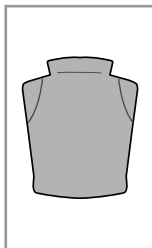
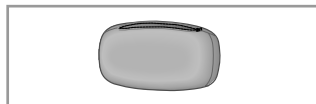
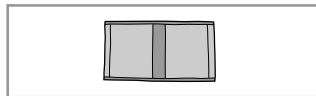
所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0511

別売品のご案内

他の色に変えたいときや、本体の汚れが心配なときにおすすめ

製品名：着せ替えカバー
EP-2M62
希望小売価格　15,000円(税込)
2011年8月現在

• 背カバー
• 座カバー
• マルチクッションカバー
• 足裏カバー
別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic
Pana Sense
http://club.panasonic.jp/mall/sense/

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

特典 1	お宅の家電情報をまとめて登録／管理ができる
特典 2	使い方など商品情報をスムーズに入手できる
特典 3	エンジョイポイントをためてプレゼントに応募できる

PC http://club.panasonic.jp/

携帯

※このサービスは WEB限定のサービスです。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「540＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**
Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検 長年ご使用のマッサージソファの点検を！

こんな症状はありませんか?
●コードや電源プラグが異常に熱い。
●動作中に異常な音・振動がある。
●スイッチを入れても、時々運転しないことがある。
●本体が変形していたり、コゲくさい臭いがする。

ご使用中止
故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

使いかたによりますが、目安として1日30分のご使用で1～2年程度に1度点検していただきますと、より長く快適にご使用になれます。

地球の環境保護のため、廃棄するときはそのまま放置しないで各自治体の取り決めに従ってください。

パナソニック株式会社 ビューティ・リビングビジネスユニット
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

P9310MP624
Y0511-3012
2012年1月1日作成(新様式第1版) Printed in China